

帯広の森 はぐくーむ だより

Jun.2014 Vol.13

夏、はぐくーむは 森の体験で大にぎわい!

小中学校の運動会シーズンが終わり、夏休みまでの間、はぐくーむは小中学校、保育園などの森の体験ラッシュの時期を迎えています。



木こりさんになろう!
森づくり体験

好奇心をくすぐる!
森の探し物



森づくり～食づくり
一番人気! たき火パン



雨でもOK!
グリーンウッドワーク



リアルに算数!
森を調べよう



団体さん向けに、幼児から大人まで、幅広いプログラムをオーダーメイドでご提供いたします。夏休みに向けて、検討してみませんか? ご相談は随時、受け付けています。

帯広の森・はぐくーむ

〒080-0856 帯広市南町南9線49番地1

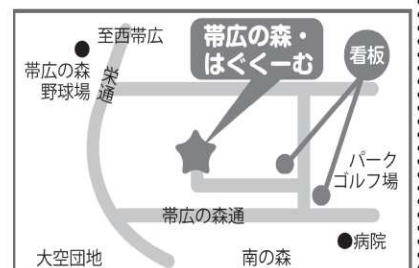
電話:0155-66-6200 Fax:0155-47-3622

E-mail:info@haguku-mu.net HP:http://haguku-mu.net/

FB: http://www.facebook.com/hagukuumu

休館日: 毎週月曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始、祝日の翌日

開館時間: 4/29~10/31...9:00~19:00 11/1~4/28...9:00~17:00



新しくできた「一町歩の小径（こみち）」

今年から、一町歩の森を舞台に取り組んでいる「みんなで森をはぐくむ」
先月、たった一日でつけた道が、周囲を緑に覆われ、とてもよい雰囲気になっています。



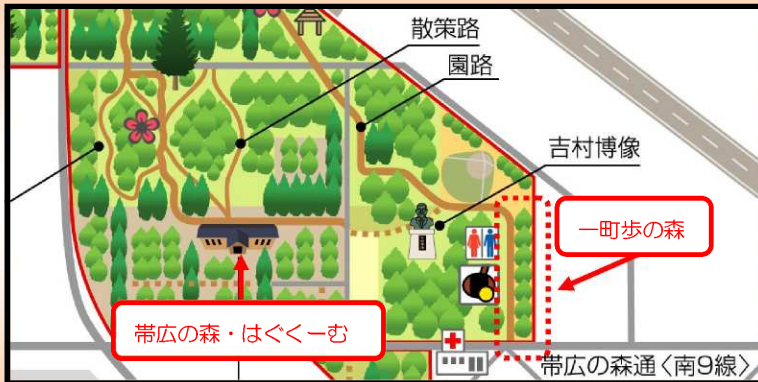
倒木や枝をよけ、地面を掻いただけのとても簡素な小径（こみち）ですが、木々の葉が生い茂ると、周辺に住宅やパークゴルフ場があることもわからないぐらい、森に包まれた良い雰囲気です。

短い距離ですが、倒木があったり、曲がりくねって、どこまで続くんだろう？とわくわくするような小径です。

お散歩コースにいかがですか？

「僕の前に道はない、僕の後に道は出来る」
道は、人が歩けば歩くほど道らしくなります。皆さん、どんどんご利用下さい。

みんなで森をはぐくむ！次回は7月19日（土）。道づくり、ティーパーティー、生木のものづくり、小径の草刈り、生き物しらべなどを予定しています。



一町歩の森

手つかずで荒れた約1ha（一町歩）の林を、市民との協働で、親しみやすい森に再生していこうとしている森です。

「一」一緒に楽しみ、育てる森

「町」（都市）と共生する森

「歩」まやすく親しみやすい森

をコンセプトに森づくりを進めています。

森の生き物～葉っぱはどうして緑色？

木々の葉が緑の濃さを増してきました。ところで葉っぱはなぜ緑色なのでしょう？

「色」とはすなわち「光」で、その元は太陽光線です。太陽の光には、虹の7色で表現されるように赤、緑、黄、青、紫など様々な色の光線が含まれています。葉は太陽光線を受け、その一部を糖分などのエネルギーに変えます（光合成）。この時、葉は主に赤や青の光を吸収するのですが、緑系の光線はほとんど使われません。その結果、使われなかった緑系の色が葉っぱを通過したり、反射されたりして、人間の目に緑色として届くのです。

いいかえると、葉っぱが緑色なのは、健全に光合成が行われている証拠でもあるのです。



とっても簡単“森のクラフト”

はぐくーむで5月の行事から取り入れた新たな森のクラフトが人気を集めています。花や星、車、魚など色々な形のかわいらしい小物がとっても簡単にできちゃうのです。

材料は、森で切ったばかりの生木。伐採も皆さんで体験します。キーホルダーやマグネットにもできます。



使う道具は、木槌と「あるモノ」。作業はたたくだけ。幼児でもできるとっても簡単なクラフトです。



8月2日(土)のグリーンウッドワーク(おもちゃづくり)で体験することができます。6月21日から募集を開始しますので、興味のある方はお申し込み下さい。

帯広の森ファンクラブ活動

6月から7月にかけて、はぐくーむは連日、小中学校、幼稚園等の森の体験でにぎわいます。

そんな子どもたちの体験をサポートして下さっているのが、ボランティアメンバーの方々です。子どもたちの意欲や楽しみを引き出しつつ、段取りや、安全確保などに気を配って下さっています。

焚き火プログラムでは、どういうタイミングでどういう枝を燃やせば、ちょうど良いタイミングでおき火になるか、職人業のように熟知されているんですよ。

はぐくーむの活動はそんな皆さんによって支えられています。

会員募集中!



帯広の森ファンクラブは、帯広の森での作業・行事を行うボランティアの団体です。一緒に森に携わり、森を育てていきませんか? 興味のある方は、はぐくーむまでご連絡下さい。



行事の予定

○みんなで森をはぐくむ～夏～

木こり体験、道づくり、生木を使ったものづくり、ティーパーティーなど、のんびり、みんなで森づくり、森遊びを楽しみます。

7月19日(土) 10:00～15:00 定員:15名

○生き物ごよみをつくろう～夏の生き物調べ～

季節ごとの生き物を調べ、一年分まとめて生き物ごよみを作ります。

7月19日(土) 13:00～15:00 定員:15名



○夏の花を探そう

イチヤクソウの仲間や、秋に向け実・たねをつけ始めている植物を観察しよう。

7月20日(日) 10:00～12:00 定員:15名

○森の遊び体験

森の中にあるものを使って、ゲームなどをして遊ぼう。

7月26日(土) 10:00～12:00 定員:15名



○グリーンウッドワーク(おもちゃづくり)

木を切り出して、木のお家や積み木、サイコロなど小さなおもちゃをつくろう。

8月2日(土) 10:00～12:00 定員:15名



○森の昆虫探し

森や草原で夏の虫を探し、じっくりと観察してみよう。

8月3日(日) 10:00～12:00 定員:15名

各イベントへの申し込み方法

期間:6月21日(土)から各イベントの前日まで。定員になり次第締め切ります。

方法:電話、ファックス、メール、または直接窓口へ。

その他:小学生以下のお子様の参加は保護者の同伴が必要です。

スタッフひとこと

岐れ道いくつもありて桑の道

虚子

ある植物図鑑のクワの項に添えられてありました。情景が思い起こされてとても懐かしくなりました。初夏の森では、クワ(ヤマグワ)の木がたわわに実をつけています。黒く熟した実は子供の頃からの格別のおやつです。(みやまき)

はぐくむだより

2014年7月

第13号

帯広の森・はぐくむ

